

## 様式 11-1

事業報告書  
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 旭会  
 ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )  
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他  
 ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用  
 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 兵庫県尼崎市東田町 2 丁目 48 番地ノ 7  
 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和 33 年 10 月 16 日  
 (4) 設立登記年月日 昭和 33 年 10 月 16 日  
 (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	橋本 創	医療法人旭会 園田病院 院長
理 事	今村 豪	
同	田坂 大作	
同	田坂 将貴	
同	今村 陸	
同	小川 健介	
同	大橋 秀一	医療法人旭会 そのだ介護老人保健施設 施設長
同	木村 いづみ	
同	宇都宮 由生	
監 事	梁田 政士	
同		
評 議 員		
同		

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。  
 2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。  
 (医療法第 46 条の 5 第 6 項参照)  
 3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 46 条の 4 参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	園田病院	兵庫県尼崎市東園田町2丁目 48番地ノ7	一般病床 床 療養病床 84床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所			一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人 保健施設	そのだ介護老人保 健施設	兵庫県尼崎市東園田町2丁目 48番地ノ8	入所定員 65名 通所定員 30名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
居宅介護支援事業所そのだ ケアプランセンター	兵庫県尼崎市東園田町2丁目 48番地ノ8	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

				会議名	議決又は同意事項
令和	4年	4月	1日	臨時社員総会	監事辞任/監事選任
令和	4年	5月	25日	臨時社員総会	理事選任
				理事会	理事長選任
令和	4年	6月	21日	理事会	令和3年度決算承認
令和	4年	6月	27日	社員総会	令和3年度決算承認
令和	4年	11月	2日	臨時社員総会	理事選任

令和 4年 12月 5日	理事会	資金借入
令和 5年 2月 6日	理事会	資金借入

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) そ の 他

該当なし

様式11-2

法人名 医療法人旭会

※医療法人整理番号 28024

所在地 尼崎市東園田町2丁目48-7

財 産 目 録  
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	1,640,010,667 円
2. 負 債 額	1,145,642,971 円
3. 純 資 産 額	494,367,696 円

(内 訳)	(単位：円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	984,798,711
B 固 定 資 産	655,211,956
C 資 産 合 計 (A + B)	1,640,010,667
D 負 債 合 計	1,145,642,971
E 純 資 産 (C - D)	494,367,696

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人旭会

※医療法人整理番号 28024

所在地 尼崎市東園田町2丁目48-7

## 貸 借 対 照 表

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	984,798	I 流 動 負 債	103,050
現金及び預金	742,693	買掛金	50,386
事業未収金	232,173	未払金	352
たな卸資産	8,237	未払費用	8,304
前払費用	11	未払法人税等	166
未収入金	2,282	未払消費税等	358
貸倒引当金	△600	預り金	5,908
II 固 定 資 産	537,708	賞与引当金	35,115
1 有 形 固 定 資 産	499,695	その他の流動負債	
建物	1,193,295	入院保証金	2,460
構築物	18,477	II 固 定 負 債	1,042,592
医療用器械備品	110,405	長期借入金	1,000,058
その他の器械備品	52,281	長期未払金	18,079
車両及び船舶	25,286	リース債務	24,454
土地	137,476		
リース資産	24,954	負債合計	1,145,642
減価償却累計額	△1,062,482	純資産の部	
2 無 形 固 定 資 産	1,438	科 目	金 額
ソフトウェア	792	I 出 資 金	5,347
その他の無形固定資産	645	II 利 益 剰 余 金	489,020
3 その他の資産	36,575	別途積立金	362,693
長期前払費用	2,414	繰越利益剰余金	126,327
出資金	1,116	III 評価・換算差額等	
敷金	386	その他有価証券評価差額金	
生命保険積立金	32,599	繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	59	純資産合計	494,367
資産合計	1,640,010	負債・純資産合計	1,640,010

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人旭会

※医療法人整理番号 28024

所在地 尼崎市東園田町2丁目48-7

## 損 益 計 算 書

(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,330,767
2 事業費用		
(1)事業費	1,268,750	
(2)本部費		1,268,750
本来業務事業損失		62,017
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		31,589
2 事業費用		23,628
附帯業務事業利益		7,961
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業損失		69,978
II 事業外収益		
受取利息	123	
その他の事業外収益	17,515	17,638
III 事業外費用		
支払利息	10,377	
その他の事業外費用		10,377
経常利益		77,239
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産除却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		77,239
法人税・住民税及び事業税		166
法人税等調整額		
当期純利益		77,073

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

## 監事監査報告書

医療法人社団 旭会

理事長 橋本 創 様

私は、医療法人社団旭会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決済書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致していると認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和5年5月19日

医療法人社団 旭会

監 事 梁田 政士